

質問書に対する回答

(件名) 東京湾アクアライン連絡道 金田高架橋耐震補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	設計図_落橋防止構造・横変位拘束構造(193-217, 221-224, 355-402, 553-572)	落橋防止構造および横変位拘束構造に付属する全ての部材の材料は特記仕様書に記載のない限り、設計貸与資料によらず、設計図の記載に準ずると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	そのとおりお考えください。
2	設計図_落橋防止構造(193-217, 355-402, 553-572)	落橋防止構造における上下部工ブラケット接触面の表面処理は、図面にはチッピングという記載になっていますが、 $t=5\text{mm}$ という極薄の処理厚さの管理はチッピングでは困難かと考えます。図面記載どおりにチッピングで考えられていますでしょうか。それとも、極薄処理管理が可能なディスクサンダーなどを考えられていますでしょうか。ご教示ください。	$t=5\text{mm}$ はチッピング後の樹脂パテ材の厚さであり、チッピングの施工深さではありません。